

CORE DUMP

CORE
CORE GROUP



Title : 雪子だるま
高橋 侑希 作

トップからのメッセージ

- ★2026年コアグループ年頭訓示
- ★新年ごあいさつ

特集【コアグループのいま・未来】

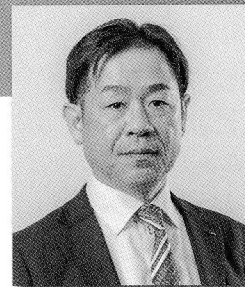
- ★新管理職インタビュー企画
- ★第15回Q-1グランプリ
- ★ISO標準化会議参加報告
- ★2025年新入社員社内論文コンクール

新年

No.182
Jan. 2026

2026年 コアグループ 年頭訓示

あけましておめでとうございます、本年もよろしくお願いたします。
 2026年丙午（ひのえ・うま）の抱負は「心想事成」です。これは「心に思うことはすべて成就する」を意味します。
 情熱を原動力に成長し、輝く未来を創造しましょう！



(株)コア 横山社長

I 外部環境

国内経済見通し(2025年12月24日内閣府発表)

2026年度 実質GDP成長率 **+1.3%**

所得環境改善と各種政策効果の下支えにより、個人消費および設備投資が増加

2026年度予算案の一般会計総額 **122.3兆円程度**

物価高対応で歳出増、25年度の115.2兆円を上回り2年連続で過去最大を更新

税収は83.7兆円程度と過去最高を更新する一方、新規の国債発行額は前年を上回る29.6兆円

2026年問題

【AIの2026年問題】

- ・ 生成AIの学習に必要な「高品質データ」が枯渇し、性能向上が鈍化する可能性
- ・ 解決するための方策：合成データの活用、新しい学習戦略

【物流の2026年問題】

- ・ 「改正物流効率化法」(2026年4月施行)により、一定規模以上の荷主企業に物流効率化の義務

中小受託取引適正化法(2026年1月1日施行)

正式名称「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律」

- ・ 中小企業の利益保護とサプライチェーン全体での公正な価格転嫁を促進することを目的として「下請法」を改正
- ・ コンプライアンス(法令遵守)を重視した適切な対応

II 2025年の振り返り

第14次コアグループ中期経営計画 最終年度 ゴール

Vision
2026

高付加価値型ソリューション事業によるSXの実現
 未来を拓くソリューションの強化と人づくり

売上高
営業利益

300億円
45億円(利益率 15%以上)

【ゴールに向けた行動】

1. 事業戦略

- ITトレンドを活用した社会課題解決型ソリューションによるスケールアウト
- グロースエンジン40-40(高利益率 40%-高額案件売上高占有率 40%)
- (質)GNSSソリューションを宇宙テックソリューションへ昇華
- (量)クローズドAIプラットフォーム構築と活用による新しい価値の創出

2. 人材戦略

- (質)人材育成(SX人材、超上流プロセス)
- (量)採用強化、「働きやすさ」を意識した環境整備(コア健康経営戦略マップ)

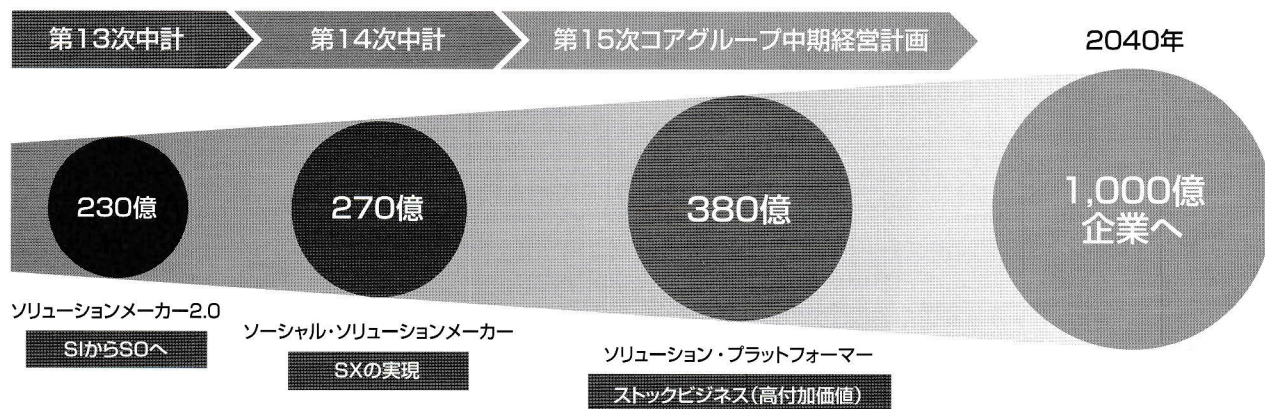
3. 財務戦略

- (質・量)企業成長を促す積極的な研究開発(特許出願 10件)とM&A投資
- 資本効率を意識した経営強化

生成AIを活用した事業・人材・財務三位一体戦略の強化 = “生成AIプラス”

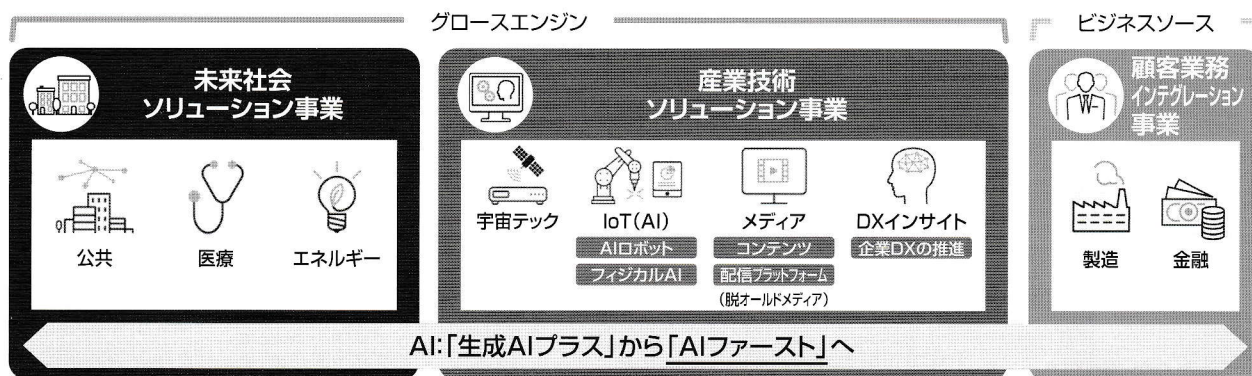
Ⅲ 次期中計に向けた骨太方針

第15次コアグループ中期経営計画の位置づけ



未来を見据えた戦略的技術分野の選定

コアグループの強みを生かした技術分野・テクノロジーを取り入れる



ビジネスモデルを進化させ持続可能な高付加価値を創出し、デジタル社会実現の一翼を担う

【基本方針】

- ・ソリューションを起点としたストックビジネスの展開
- ・一人当たり売上高を意識した生産性の向上
- ・「生成AIプラス」から「AIファースト」へ

1. 事業戦略

- ・未来を見据えた戦略的技術分野の選定
- ・ソリューションのリカーリングモデル化
- ・共創を意識したエコシステムの実現

2. 人材戦略

- ・採用のリニューアル
- ・従業員満足度と生産性の好循環
- ・研修教育制度のUpdate

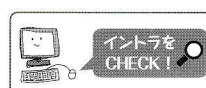
3. 財務戦略

- ・特許による競争優位性を確保した研究開発
- ・拠点分散を活かした全国型M&A
- ・企業価値向上を意識した広告宣伝費の積極活用

Ⅳ 株式会社レゾナ 2026年の抱負

【新生レゾナで医療ソリューションを改革】

レゾナの名前の由来はレゾナンス(共鳴・共振)です。お客様との共鳴、コアグループ内での共創を強みに、デジタル医療国家の実現を後押しすべく、新しいレゾナへ変貌を遂げます。



タイトルにこのマークがついているものは、さらに詳しい情報やアーカイブをイントラに掲載しています。[WEBメニュー](#)→[コアタビ](#)をクリックし、閲覧ください。

新年ごあいさつ

2026年、横山社長が就任して3年、新たなコアグループ中期経営計画策定の時期を迎えます。新しい計画に臨む各カンパニー社長、本部長、子会社社長に、新年の抱負をいただきました。

株コア 監査等委員会 取締役(監査等委員長) 市川 卓



第15次コアグループ 中期経営計画への挑戦

第15次コアグループ中期経営計画の達成に向けて、サステナビリティ経営を念頭においた柔軟で機動力を発揮できる盤石な事業基盤を築き、飛躍と挑戦にドライブをかける積極的な取り組みを後押ししていきます。

株コア 内部監査室 室長 伊大知 和利



付加価値の高い内部監査による 経営への貢献

監査スキル向上、内部監査手法の向上に生成AIを試用し、内部監査の役割を社員へ浸透させ、有効性・効率性の高い業務を図ることで経営に貢献します。

株コア 経営統括本部 本部長 神山 裕司



コアグループの持続的成長を 支える経営基盤の強化

第15次コアグループ中期経営計画策定と実行の年です。コーポレートガバナンス強化を進め、成長を下支える管理体制に磨きをかけていきます。

株コア 人材・財務統括本部 本部長 コア興産株式会社 社長 山口 隆大



<(株)コア 人材・財務統括本部の抱負>

人的資本の高付加価値化に資する 人事施策の実行

社員の成長とともに働きやすさを追求し、社員一人ひとりに向き合った人事施策に取り組みます。コアグループという会社の魅力をより高め、社内外に強く発信していきます。

<コア興産(株)の抱負>

グループ不動産の付加価値づくり

利用者目線に立って保有資産の価値向上と魅力ある福利厚生の実現に取り組み、グループ全体のエンゲージメント向上に貢献します。

株コア グロースエンジン事業本部 本部長 金城 広



地域社会に根ざすサービス実装

コアグループのDNAである「創造」と「挑戦」をエンジンに、社会課題を地域に根ざしたサービスで解決する道作りへ今年も邁進します。

株コア 宇宙テックソリューションビジネスセンターセンター長 山本 享弘



宇宙空間への開発挑戦で 宇宙ビジネスを拡大

みちびき7機体制に向けて打ち上げが進められています。また、民間による小型低軌道衛星の打ち上げが活発化しています。これらビジネスチャンスを取り込んで宇宙ビジネスを拡大します。

株コア 医療ソリューションビジネスセンターセンター長 岡本 尚



医療介護の社会課題を 「i-MEDIC」で解決

IT化が遅れている全国の中小規模病院に対して電子カルテ「i-MEDIC」の機能面・費用面での優位性を活かして導入を進め、IT化を推進します。



株コア 未来ソリューションカンパニー 社長 鷲山 博史



コア「クローズドAIプラットフォーム」による生成AIビジネスの拡大

生成AIを活用した省人化、省力化のためのシステム開発が加速しています。データ駆動型社会の更なる発展に向けて、人とAIの協働による成長を目指します。

株コア 社会ソリューションカンパニー 社長 小川 桂



DXインサイト×AI×組織力による高付加価値創造

DXインサイトと生成AIプラスのクロスオーバーにより、社会課題解決に向けた取り組みを力強く推進します。同時に、社員が挑戦し成長できる環境を整え、働きがいと働きやすさの向上に注力します。

株コア 産技ソリューションカンパニー 社長 額賀 敏明



高付加価値ソリューションの創出と横展開による拡大で過去との決別

IoT(AI)×宇宙テック×エネルギーのクロスオーバーで、社会課題を解決する高付加価値ソリューションを創出・拡大し、持続的な成長基盤を確立します。

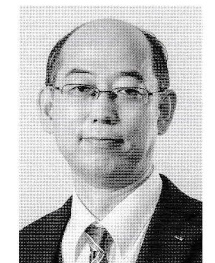
株コア 北海道カンパニー 社長 田中 一生



持続的な成長と飛躍へ

ビジネス基盤を拡大・強化し、組織力を高めて持続的な成長を実現します。社会課題を解決するソリューションで更なる成長に努めます。

株コア 東関東カンパニー 社長 堀内 忠夫



エネルギーミックス強化と地域課題解決に向けて

持続可能な社会の実現に向けて、電力・原子力への取り組みを拡大するとともに再生可能エネルギー事業を確立していきます。また各技術センターの連携を強化し、特に東北地域の社会課題解決に取り組んでいきます。

株コア 中部カンパニー 社長 田中 真一



午年はラッキーセブン 攻めの姿勢で更なる成長の年に

本年は午年、干支で七番目。野球でいう「ラッキーセブン」に重ね、攻めの姿勢を大切に、新しいことに挑戦し、更なる成長を実現する年にしていきます。

株コア 関西カンパニー 社長 小野 進



IoT(AI)で継続成長する

2026年は中期経営計画初年度となります。コアグループの更なる発展を目指し、IoT(AI)ソリューションで、様々な業種、業態へ高付加価値を提案し、成長し続けられる畑を耕します。

株コア 中四国カンパニー 社長 亀谷 良



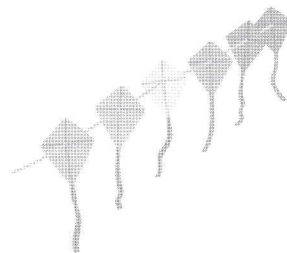
地域社会とコアグループの持続的発展に貢献

コアグループ、および中四国地域における中四国カンパニーの立場と存在意義を社員全員が理解し、グループと地域の持続的発展に貢献していきます。

株コア 九州カンパニー 社長 吉田 裕一

飛躍への序章 2026
～過去最高売上／最高益の更新へ～

『エンドユーザビジネスの拡大』を基本戦略とした収益性の高いカンパニーの再構築を進めながら、過去最高売上／最高益更新を実現します。



タイトルにこのマークがついているものは、さらに詳しい情報やアーカイブをイントラに掲載しています。WEBメニュー→コアトップをクリックし、閲覧ください。

㈱ギガ 社長 鈴木 栄朗



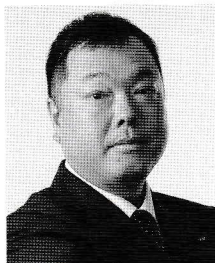
**安心と革新で
付加価値の創造を加速する一年へ**
—気通貫の強固なセキュリティ
対応とノーコード・ローコード
活用のモダナイズ提案を強化
し、安心と進化を両立するサー
ビス提供に挑みます。

㈱コネットインタナショナル 社長 鈴木 宏治



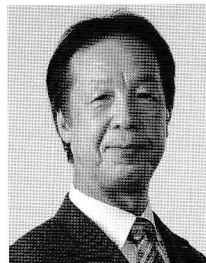
**コールセンター事業を
軌道に乗せる**
新たに挑戦を始めた注目案件
を礎に、新年はコールセンター
事業の更なる拡大を目指し、よ
り多くのお客様に質の高い
サービスを提供していきます。

㈱ラムダシステムズ 社長 田村 謙太郎



**第15次コアグループ中期経営
計画で新たなステージへ挑戦!**
万馬奔騰の勢いで新たな時代
を切り拓きます。TDPF実証事
業、手術ロボットなど技術を応
用した新たなチャンスをしっかり
掴み、映像/テロップ技術の
活用範囲拡大に挑戦します。

㈱アコード・システム 社長 小田部 康雄



**事業の拡大と高付加価値化を
実現し新たな顧客を創造する**
既存事業の維持発展だけでは
なく、当社の特色を活かした新
たな事業の創造にも注力し、顧
客に提供できるサービスの範囲
を広げるように努めます。

㈱プロネット 社長 中元 寛



**コアグループの未来を力強く
支える縁を紡ぐ会社へ**
新たな業種・職種への挑戦を
継続し、これからも柔軟かつ
スピード感ある行動力により
様々な課題解決に応える総合
人材サービス会社として推進
します。

本年も、よろしくお願ひ申し上げます。

コア学園グループのご紹介

十勝・帯広と共に歩み、進化を続ける帯広コア専門学校

雄大な自然に抱かれた北海道・帯広市。ここに、地域の未来を担う人材を育て続ける学び舎があります。私たちは、単なる職業訓練校ではなく、社会の変化を見据え、地域社会が必要とする「人財」を送り出し続けてきました。

当校の歴史は1985年、コンピュータ専門学校としてその歩みを開始したことに始まります。以来、高度情報化社会の到来、少子高齢化、医療の高度化といった時代の変化にいち早く対応し、学科編成やカリキュラムの刷新を重ねてまいりました。

創業時の精神である「未来の地域を、資格と技術で支える人材育成のCOREになれ」を礎に「情報システム科」、「情報ビジネス科」に加え、現在では地域医療と福祉を支える「介護福祉科」「歯科衛生士科」「医療ビジネス科」を設置。デジタルスキルとヒューマンケア、その両輪で地域社会を支える総合専門学校へと進化を遂げました。

これまでに輩出した卒業生は、延べ2,148名。コアグループへも延べ52名を採用頂いております。特筆すべきは、その約9割が地元である十勝・帯広エリアで社会人としての第一歩を踏み出している点です。この数字は、当校の教育が地域の企業や医療・福祉機関から厚い信頼を得ている証であり、卒業生たちが地元の基幹を支える即戦力として活躍していることの証明でもあります。

私たちはこれからも、十勝・帯広に根ざし、時代のニーズに応じた実学教育を通じて、地域と共に発展し続けてまいります。

帯広コア専門学校 理事長兼校長 千葉 直樹



コアグループのOB会だより

コアグループOB会では、原則2年に1度「地域交流会」として、各地のコアグループ拠点見学を兼ねた旅行を実施しています。今回は、これまでに開催した地域交流会についてご紹介いたします。

2017年 鹿児島



初代OB会会長・故 岡村正幸氏が経営されていた「ソフト流通センター」を見学し、鹿児島・指宿観光、さらに宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部でのゴルフを楽しみました。

2022年 関西カンパニー



リニューアルされた弁天町の関西カンパニーオフィスを見学し、株主優待券（国立博物館パスポート）を活用して奈良国立博物館の「正倉院展」を観覧しました。

2024年 中四国カンパニー



中四国カンパニーの拠点見学とあわせて、広島平和記念公園および厳島神社を訪問しました。

2026年の行き先は現在検討中ですが、OB会とコアグループ各拠点の皆さんとの交流を深める有意義な地域交流会を企画してまいります。

コアグループの皆さん、拠点訪問の際はよろしく願いいたします。

コアグループOB会 会長 大平 茂



タイトルにこのマークがついているものは、さらに詳しい情報やアーカイブをイントラに掲載しています。[WEBメニュー](#)→[コアグループ](#)をクリックし、閲覧ください。



2025年 コアグループ 10大ニュース

2025年、コアグループは「一意奮闘」を抱負に、あらゆる面での成長と高付加価値化の実現に取り組みました。
2026年の抱負は「**心想事成**」です。情熱を原動力に成長し、輝く未来を創造しましょう！

- 1 2025年3月期決算にて7期連続で最高益を更新
株価も年初来高値が上場初値の11倍以上を記録
- 2 株式会社ソフト流通センター、株式会社システムファクトリーかごしまを
M&A
- 3 Cagou IT点呼、日本郵便へ導入
- 4 コア「クローズドAIプラットフォーム」リリース
生成AIスキル向上施策とG検定取得を推進
- 5 宇宙テック1面広告を日本経済新聞・日刊工業新聞に掲載
- 6 宇宙テックソリューションビジネスセンター、人材・財務統括本部を新設
- 7 グループ全体で5件の特許を新規登録、累計で38件に
- 8 コア第3ビル売買契約締結
大和寮改修、寝屋川寮リノベーション、向ヶ丘遊園寮の建設を計画
- 9 連結会社トピックス
(株)ギガ
 - 「ノーコードパスポート」を活用した革新的人材育成モデルを構築
 コアネットインタナショナル(株)
 - 配送ソリューションの推進
 - コールセンター立ち上げ
 (株)ラムダシステムズ
 - 東京データプラットフォーム(TDPF)にてケーススタディ事業に着手
 - 「InterBEE 2025」へ出展
 - 情報バリアフリーの時代に向け配色調整などで特許申請
 (株)レゾナ
 - 横山社長が株式会社レゾナの新社長に就任
 - 医療・介護統合型電子カルテシステム「i-MEDIC Plus++」金沢市の2病院に導入決定
- 10 コア学園トピックス
- 帯広コア学園創立40周年 -

Check!!

★詳細は、イントラに掲載しています★
ファイルライブラリ > 向上委員会 > 2. コアダンプ編集部 > 「10大ニュース」

編集後記

編集担当より



新年明けましておめでとうございます。今年度よりコアダンプで編集局を務めている(株)コア財務経理部の秋本です。私は昨年4月に入社し、コアダンプ編集局をはじめ様々な業務に関わり日々充実した一年にすることができました。

今年も昨年と同様に多くの業務に取組み、業務知識を学び、より活動的な一年にしてまいります。

今号では新入社員論文コンクールや新管理職インタビューなど、幅広い社員の活躍を掲載しております。今後も、コアグループの社員の飛躍した姿をお届けしてまいります。引き続きよろしくお願いたします。

(株)コア 人材・財務統括本部 財務経理部 秋本